

2009年6月12日

報道各位

「ゲノムひろば2009 in アキバ」

最先端のゲノム研究を約150名の研究者がわかりやすく紹介し説明します

<http://hiroba.genome-sci.jp/>

東京大学大学院新領域創成科学研究科

教授 高木利久

(文部科学省科学研究費特定領域研究ゲノム4領域・総代表)

2009年8月1・2日、文部科学省科学研究費特定領域研究ゲノム4領域は「ゲノムひろば2009 in アキバ」を東京・秋葉原にて開催します。今年で13回を迎え、東京での開催は3年ぶり4回目です。2002年から、東京・名古屋・京都・大阪・福岡にて計12回開催し、来場者はのべ約14,000人、参加した研究者はのべ約2,100人にのびります。

「ゲノム」とは生物が持つ遺伝情報全体のことです。ゲノム研究は地球上のあらゆる生物や生命現象をゲノム情報から解き明かすことを目的とした学問分野です。生物学、化学だけでなく数学やコンピュータ・サイエンスなど、様々な研究と結びついた学際的な分野です。また、ゲノム情報を用いた遺伝子診断や微生物の産業利用など、その具体的な応用はすでに私たちの社会生活に身近なものになっています。

「ゲノムひろば」は、最先端のゲノム研究について、研究者が自らの研究を市民に伝え、問いに応えるという双方向の交流イベントです。全国から集まった約150名の研究者による「ゲノム研究勢ぞろい」を中心に、研究の実際をわかりやすく紹介します。その一方で、社会と共にあるゲノム研究を、研究者自身が見つめ直す機会でもあります。研究者が何を思い、何を探ろうとしているのかを知ってください。ぜひ疑問や質問を投げかけてください。

つきましては、事前の記事掲載および当日の取材をお願い申し上げます。

文部科学記者会、大学記者会、科学記者会にて配信します。

▼開催概要

名称：ゲノムひろば2009 in アキバ

日時：2009年8月1日（土）12:00-17:00

2日（日）10:00-17:00

会場：AKIBA_SQUARE（JR秋葉原駅 電気街口より徒歩2分）

入場：無料（事前申込不要）

主催：文部科学省科学研究費特定領域研究ゲノム4領域

後援：東京都教育委員会

プログラム：

▽ゲノム研究勢ぞろい

「ゲノムひろば」の中心プログラム。実際の生物やDNA、実験機材やコンピュータを交え、研究の一端をわかりやすく解説し、質問・疑問にこたえます。特定領域研究に参加する第一線の研究者、約150名が全国から集合します。＜バイオインフォマティクスが切り拓く生命科学＞＜ゲノムでわかる生物の進化と多様性の秘密＞＜医学・微生物学の新展開＞＜ゲノム研究の縁の下のかたち＞＜ゲノム研究と社会との接点＞という5つのカテゴリーで構成されています。今年は東京大学をはじめ、京都大学、九州大学、理化学研究所から出展します。

▽そもそもゲノム

ゲノムって何？ DNAって何？ 遺伝子って何？

ゲノム研究に関する基礎知識を若手研究者がパネルを使ってわかりやすく解説します。

▽実験コーナー

DNAを採取する実験や、アルコールを分解する酵素の働きの強さを調べるテストなど、実際に体験しながらゲノムを理解する上で重要な基礎知識を学べます。

▽おしゃべりゲノム

研究者との気軽な“おしゃべり”が楽しめる休憩コーナーです。質問から世間話まで話題は何でも歓迎です。会場を回るのにちょっと疲れた人も、腰を落ち着けて研究者と話したい人も、お気軽にどうぞ。

▼特定領域研究ゲノム4領域

ゲノム基礎研究に主軸をおく文部科学省科学研究費の研究プロジェクトです。2000年度から2004年度まで行われたミレニアムプロジェクトに引き続き、2005年度より新たな5年プロジェクトとして始動しました。本領域は以下の4つの領域で構成され、全国の大学や研究機関から約160の研究室が参加しています。

▽生命システム情報（代表：高木利久／東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授）

網羅的なゲノムの機能解析から得られた情報を計算機上で統合・解析して生命システムのメカニズムを解明する。

▽比較ゲノム（代表：藤山秋佐夫／情報・システム研究機構 国立情報学研究所・教授）

さまざまな生物のゲノム情報を比較して生物に進化や多様化がもたらされた要因を探る。

▽応用ゲノム（代表：辻 省次／東京大学大学院医学系研究科・教授）

医療への応用や微生物ゲノム研究を中心に、ゲノム研究の実社会への還元を目指す。

▽基盤ゲノム（代表：小原雄治／情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所・所長）

DNA配列決定、ヒトゲノム多型解析、データベース構築などを中心に上記3領域の研究を支える。

▼開催関係者

特定領域研究ゲノム4領域・代表者

「生命システム情報」 高木利久（東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授）＊総代表

「比較ゲノム」 藤山秋佐夫（情報・システム研究機構 国立情報学研究所・教授）

「応用ゲノム」 辻 省次（東京大学大学院医学系研究科・教授）

「基盤ゲノム」 小原雄治（情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所・所長）

特定領域研究ゲノム4領域・「社会との接点委員会」

高木利久 ＊委員長

勝木元也（自然科学研究機構・理事）

加藤和人（京都大学人文科学研究所／大学院生命科学研究科・准教授）

久原 哲（九州大学大学院農学研究院・教授）

菅野純夫（東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授）

林 哲也（宮崎大学フロンティア科学実験総合センター・教授）

山縣然太郎（山梨大学大学院医学工学総合研究部・教授）

および4領域代表者

▼お問い合わせ先

[報道関係]

高木 利久 （東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授）

TEL : 04-7136-3982 E-mail : genome-sci@cb.k.u-tokyo.ac.jp

加藤 和人 （京都大学人文科学研究所／大学院生命科学研究科・准教授） * 「ゲノムひろば」統括

TEL : 075-753-9244 E-mail : kato@zinbun.kyoto-u.ac.jp

[一般]

ゲノムひろば2009事務局 担当：西沢・表

〒541-0042 大阪府中央区今橋4-4-7 京阪神不動産淀屋橋ビル2F

（日本コンベンションサービス株式会社内）

TEL : 06-6221-5970 FAX : 06-6221-5939 E-mail: hirobag@genome-sci.jp

ゲノム研究勢ぞろい2009 <出展者一覧>(予定)

2009.6.5 現在

A. バイオインフォマティクスが切り拓く生命科学	
コンピュータを使って、いきものの形からゲノムを読み解く	森下真一 (東京大学大学院 新領域創成科学研究科)
生命の不思議を解き明かす光るゼブラフィッシュ	川上浩一 (国立遺伝学研究所初期発生研究部門)
脳の神経が伸びる様子をみてみよう	稲垣直之 (奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科)
ショウジョウバエで遺伝子のはたらきを知る、見る、解く	相垣敏郎/林 茂生/上田 龍 (首都大学東京大学院理工学研究科/理化学研究所発生・再生科学総合研究センター/ 国立遺伝学研究所)
遺伝子・脳・行動 ― 遺伝子改変マウスを用いた研究 ―	宮川 剛 (藤田保健衛生大学総合医科学研究所システム医科学研究部門)
細胞の組成を測る ― 生命システム理解の基礎情報	伊藤隆司 (東京大学大学院理学系研究科)
線虫 C. エレガンスに学ぶ生き物のかたち作り ～卵から成体まで	大浪修一/杉本亜砂子 (理化学研究所基幹研究所/理化学研究所発生・再生科学総合研究センター)
B. ゲノムでわかる生物の進化と多様性の秘密	
単細胞と思えば多細胞の「社会性アメーバ」、基礎から医学研究に貢献する細胞性粘菌	漆原秀子 (筑波大学大学院生命環境科学研究科)
カイコのゲノムと変異体から昆虫の謎に迫る	嶋田 透 (東京大学大学院農学生命科学研究科)
納豆ねばねばの秘密を納豆菌ゲノムの解読から探る	榊原康文 (慶應義塾大学理工学部)
私たち脊椎動物の祖先 ― 背骨をもたない兄弟 ― ホヤ・ナメクジウオ・ギボシムシ	藤原滋樹/窪川かおる/真壁和裕/田川訓史/和田 洋 (高知大学/東京大学/徳島大学/広島大学/筑波大学)
まちがいさがしから入る生命シミュレーション ― 健康と病気	宮野 悟 (東京大学医科学研究所)
光合成生物の起源、多様性、進化	佐藤直樹 (東京大学大学院総合文化研究科)
ヒト特有の複雑な脳のはたらきを支える遺伝子はどのように進化してきたのだろうか？	柴田弘紀 (九州大学生体防御医学研究所)
高等植物のゲノム進化の謎に迫るコムギ ～植物はなぜ倍数性進化をしてきたのか？～	村井耕二/荻原保成 (福井県立大学生物資源学部/横浜市立大学木原生物学研究所)
生物のかたちのつくり方 ― 生物時計がつくる“ふし/背骨” ―	別所康全 (奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科)
立襟鞭毛虫: 多細胞動物に最も近縁な単細胞生物	岩部直之 (京都大学大学院理学研究科生物科学専攻生物物理学教室)
根粒の中では何が起きているの？ ～マメ科植物と根粒菌の親密な関係～	田畑哲之 (かずさ DNA 研究所)
C. 医学・微生物学の新展開	
磁石を作る微生物のゲノム解析 ― 医療やバイオ計測への応用に向けて～	新垣篤史 (東京農工大学大学院共生科学技術研究院)
院内感染を防げ！ ～院内感染菌をゲノム研究からみる～	菅井基行/後藤直正 (広島大学大学院医歯薬学総合研究科細菌学研究室/京都薬科大学薬学部微生物・感染制御学教室)
細菌はどうやって病気をおこす？ ～ゲノムを調べてわかること～	清水 徹 (金沢大学医薬保健研究域医学系)
進化の源流に位置する超好熱菌	跡見晴幸 (京都大学大学院工学研究科合成・生物化学専攻)
微生物でつくる、環境にやさしいプラスチック	福居俊昭 (東京工業大学大学院生命理工学研究科生物プロセス専攻)
D. ゲノム研究の縁の下での力持ち	
病気と遺伝子	徳永勝士 (東京大学大学院医学系研究科人類遺伝学分野)
ヒト腸内細菌叢のメタゲノム解析 ―腸内細菌集団をまるごと解析してしまおう―	服部正平 (東京大学大学院新領域創成科学研究科附属オーミクス情報センター)
E. ゲノム研究と社会との接点	
ゲノムって知ってるっていいことあるの？ ―ゲノムと社会との接点を考える ―	山縣然太郎 (山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座)
まあ日刊ゲノム新聞 ―科学と社会特集―	加藤和人 (京都大学人文科学研究所・大学院生命科学研究科)
実験コーナー	
ATGC で自分の顔写真をつくろう	黒川 顕 (東京工業大学大学院生命理工学研究科)
ゲノムってどんなの？ ～ゲノムを見てみよう～	久原 哲 (九州大学大学院農学研究科遺伝子資源工学部門)



2009inアキバ

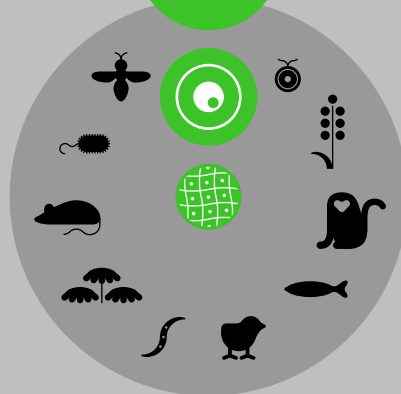
2009年 8月1日(土) 12:00-17:00

8月2日(日) 10:00-17:00

AKIBA_SQUARE (JR秋葉原駅 電気街口より徒歩2分)

入場無料 (事前申込不要・ヒトゲノムマップ差しあげます)

細胞?



?



ゲノム研究勢ぞろい

最新の研究を研究者が展示・解説します

そもそもゲノム

ゲノムってなに? そんな疑問に答えます

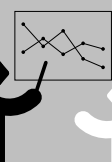
おしゃべりゲノム

研究者とゲノムについて気軽にお話

遺伝子?



DNA?



ゲノム?



最先端の生命科学が大集合



2009 in アキバ

ゲノムひろば2009 会場

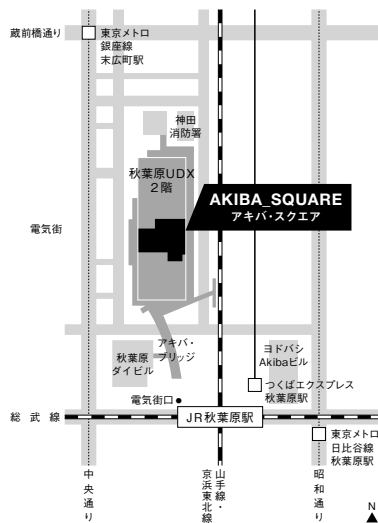
AKIBA SQUARE (アキバ・スクエア)

JR秋葉原駅 電気街口より徒歩2分

東京メトロ銀座線末広町駅 1・3番出口より徒歩3分

東京メトロ日比谷線秋葉原駅 2・3番出口より徒歩4分

つくばエクスプレス秋葉原駅 A1出口より徒歩3分



お問い合わせ・お申し込み先

ゲノムひろば2009事務局

〒541-0042

大阪市中央区今橋4-4-7

京阪神不動産淀屋橋ビル2階

(日本コンベンションサービス株式会社内)

TEL 06-6221-5970 FAX 06-6221-5939

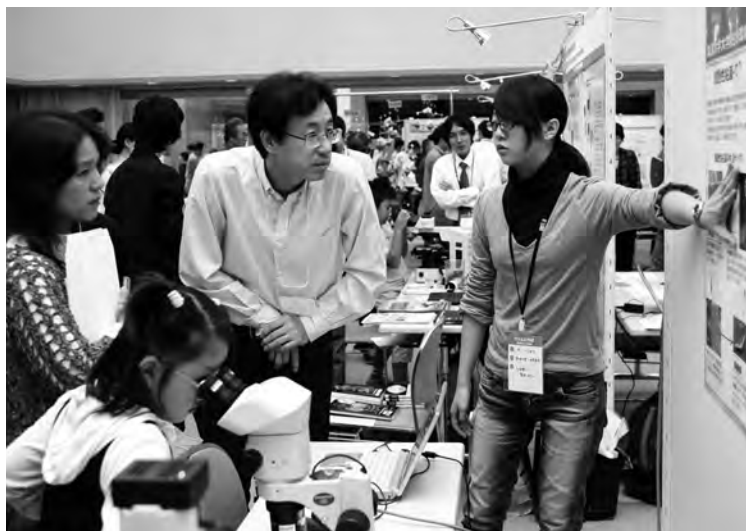
E-mail hirobag@genome-sci.jp

URL <http://hiroba.genome-sci.jp>

「ゲノム」とは生物が持つ遺伝情報全体のことで、ゲノム研究は、地球上のあらゆる生物や生命現象をゲノム情報から解き明かすことを目的とした学問分野です。この研究は多様な研究分野と繋がっています。また、ゲノム情報を用いた関連の研究開発も多岐にわたり、遺伝子診断や微生物の産業利用など、その具体的な応用はすでにわたしたちの社会生活にとって身近なものになっています。

ゲノム研究勢ぞろい

全国の研究現場から、約150名のゲノム研究者が実験に用いる生物やDNA、実験機材やコンピュータを交え、研究の一端をわかりやすく解説し、質問・疑問にこたえます。



特定領域研究ゲノム4領域とは

ゲノム基礎研究に主軸をおく文部科学省科学研究費の研究プロジェクト。ミレニアムプロジェクトの一環として2000年度から2004年度まで行われたプロジェクトに引き続き、2005年度より新たな5年プロジェクトとして始動しました。全国の大学や研究機関から約160名の研究室が参加しています。

「ゲノムひろば」は、最先端のゲノム研究を研究者自らが皆様に伝え、問いに答えるという双方向の交流イベントです。約150名の研究者による「ゲノム研究勢ぞろい」を中心に、研究の実際をわかりやすく紹介します。研究者が何を思い、何を探ろうとしているのかを知ってください。疑問や質問を投げかけてください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

そもそもゲノム

ゲノムって何？ DNAって何？ 遺伝子って何？ ゲノムに関する基礎知識を若手研究者がパネルを使ってわかりやすく解説します。



実験コーナー

DNAを採取する実験や、アルコールを分解する酵素の働きの強さを調べるテストなど、実際に体験しながらゲノムを理解する上で重要な基礎知識を学べます。



おしゃべりゲノム

研究者との気軽な「おしゃべり」が楽しめる休憩コーナーです。質問から世間話まで、話題は何でも歓迎です。会場を回るのがちょっと疲れた人も、腰を落着けて研究者と話したい人も、お気軽にどうぞ。



※写真は過去に開催した際に撮影したものです

